



平成29年5月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年10月14日

上場会社名 タマホーム株式会社 上場取引所 東・福  
 コード番号 1419 URL <http://www.tamahome.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長兼CEO (氏名) 玉木 康裕  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 牛島 毅 (TEL) 03-6408-1200  
 四半期報告書提出予定日 平成28年10月14日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年5月期第1四半期の連結業績(平成28年6月1日～平成28年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年5月期第1四半期	24,513	10.8	△2,341	—	△2,580	—	△2,074	—
28年5月期第1四半期	22,118	△21.4	△2,878	—	△3,065	—	△2,292	—

(注) 包括利益 29年5月期第1四半期 △2,080百万円( —%) 28年5月期第1四半期 △2,061百万円( —%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年5月期第1四半期	△69.04	—
28年5月期第1四半期	△76.27	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年5月期第1四半期	89,467	11,153	12.2
28年5月期	83,866	13,531	15.9

(参考) 自己資本 29年5月期第1四半期 10,938百万円 28年5月期 13,313百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年5月期	—	0.00	—	10.00	10.00
29年5月期	—	—	—	—	—
29年5月期(予想)	—	0.00	—	15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年5月期の連結業績予想(平成28年6月1日～平成29年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	158,800	14.8	3,200	77.4	2,400	136.1	500	—	16.64

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年5月期1Q	30,055,800株	28年5月期	30,055,800株
② 期末自己株式数	29年5月期1Q	一株	28年5月期	一株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年5月期1Q	30,055,800株	28年5月期1Q	30,055,800株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ではありますが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想は、本資料の発表日現在における入手可能な情報に基づき作成しております。実際の業績は、今後経済情勢・競合状況・為替・金利の変動等にかかわるリスクや不安定要素により予想数値と異なる可能性があります。なお、業績予想の前提となる事項については、[添付資料]3ページ[連結業績予想などの将来予測情報に関する説明]をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	P. 4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P. 4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	P. 4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	P. 4
(4) 追加情報	P. 4
3. 四半期連結財務諸表	P. 5
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 7
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	P. 7
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	P. 8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 9
(継続企業の前提に関する注記)	P. 9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 9
4. 補足情報	P. 10
(1) 受注及び販売の状況(連結)	P. 10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、アジア新興国の景気減速やイギリスのEU離脱問題等の影響により先行きに不透明感はあるものの、政府の経済政策を背景に、大手企業を中心とした投資活動や雇用情勢に改善が見られ、緩やかな回復基調となりました。

当社グループの属する住宅業界におきましては、住宅ローン金利の低下や政府による各種住宅取得支援策に下支えされ、新設住宅着工戸数が増加傾向にあるなど、持ち直しの兆しを見せております。

このような状況の中、当社グループにおきましては、前期よりスタートした中期経営計画「タマステップ2018」に則り、「“面”の展開から、“層”の拡大による成長へ」を基本方針とし、多様な商品・サービスをご提供することで顧客層の拡大を図り、新たな成長軌道の基盤づくりを進めています。

各事業の概略は以下のとおりです。

なお、前連結会計年度において、「飲食事業」「エネルギー事業」を量的な重要性の観点から報告セグメントとしましたが、当第1四半期連結会計期間より「エネルギー事業」のみ量的な重要性の観点から報告セグメントとして記載する方法に変更しております。以下の前期比較については、前年同期の数値を変更後のセグメント区分に組み替えた数値で比較しております。

#### (住宅事業)

住宅事業においては、移転により1ヶ所の出店を行い、モデルハウス、ショールームのリニューアルを10ヶ所において実施しました。また、ベーシックラインの数量および期間限定商品をはじめ、受注が好調に推移していることから期首受注残が前年同期より増加し、引渡棟数が前年同期比で増加しました。また、平成28年5月期第2四半期より本格再始動したりフォーム事業が好調に推移したことから、営業損失が縮小しました。

以上の結果、当事業の売上高は19,970百万円（前年同期比10.1%増）、営業損失は2,480百万円（前年同期は3,074百万円の営業損失）となりました。

#### (不動産事業)

不動産事業においては、積極購入した分譲地を引き続き販売し、戸建分譲の引渡棟数は前年同期比で増加しました。

マンション販売においては、「アンシア市川ザ・レジデンス（全22戸）」が平成28年7月に完売しました。現在、その他3棟のマンションプロジェクトが進行しており、それぞれ堅調に推移しております。また、利益においてはマンションの販売価格調整等により利益率が低下しました。

以上の結果、当事業の売上高は3,010百万円（前年同期比16.4%増）、営業利益は123百万円（同42.9%減）となりました。

#### (金融事業)

金融事業においては、火災保険契約期間10年超の停止が影響し、減収となりました。この減収の補填のため、引渡棟数に対する火災保険付保率及び手数料単価の向上や、フラット35の利用促進による手数料収入獲得のほか、ファイナンシャルプランナーによる生命保険販売の強化などの対策を行っております。

以上の結果、当事業の売上高は202百万円（前年同期比29.2%減）、営業利益は48百万円（同66.3%減）となりました。

#### (エネルギー事業)

エネルギー事業においては、好天が続いたことにより、メガソーラー発電施設の商業運転が好調に推移しました。

以上の結果、当事業の売上高は277百万円（前年同期比20.6%増）、営業利益は141百万円（同46.2%増）となりました。

(その他事業)

その他事業においては、住宅事業における引渡棟数の増加により住宅周辺事業が好調に推移しました。また、グループ会社における販売費及び一般管理費の圧縮により営業損失が縮小しました。

以上の結果、当事業の売上高は1,052百万円（前年同期比19.2%増）、営業損失は176百万円（前年同期は268百万円の営業損失）となりました。

以上の結果、当社グループの連結経営成績は、売上高24,513百万円（前年同期比10.8%増）となりました。利益につきましては営業損失2,341百万円（前年同期は2,878百万円の営業損失）、経常損失2,580百万円（前年同期は3,065百万円の経常損失）、親会社株主に帰属する四半期純損失2,074百万円（前年同期は2,292百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当社グループでは、通常、住宅事業の売上高が第4四半期に偏る傾向にあることから、相対的に第1四半期の売上高が低くなり、また第1四半期末の受注残高が前連結会計年度末より増加する傾向があります。当第1四半期におきましても、この傾向を受け、前連結会計年度末から資産・負債の主な増減は次のとおりです。

資産は、現金及び預金が3,660百万円減少したものの、未成工事支出金が5,715百万円増加したこと等により、総資産は5,600百万円増加し、89,467百万円となりました。

また負債は、支払手形・工事未払金等が832百万円減少する一方、未成工事受入金が8,652百万円増加した結果、負債合計では、7,979百万円増加し、78,314百万円となりました。

純資産は、親会社株主に帰属する四半期純損失2,074百万円の計上等により2,378百万円減少し、11,153百万円となりました。この結果、自己資本比率は12.2%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点における平成29年5月期の連結業績予想につきましては、前回発表（平成28年7月15日）の連結業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

(4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年5月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年8月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	26,566	22,906
受取手形・完成工事未収入金等	1,466	1,319
営業貸付金	2,142	3,334
販売用不動産	3,825	3,325
未成工事支出金	5,397	11,112
仕掛販売用不動産	9,377	12,041
その他のたな卸資産	453	466
繰延税金資産	780	1,477
その他	2,643	2,460
貸倒引当金	△12	△12
流動資産合計	52,640	58,432
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	12,710	12,556
機械装置及び運搬具（純額）	4,099	4,051
土地	8,248	8,319
その他（純額）	374	392
有形固定資産合計	25,432	25,320
無形固定資産	418	402
投資その他の資産		
投資その他の資産	6,031	5,969
貸倒引当金	△657	△657
投資その他の資産合計	5,373	5,311
固定資産合計	31,225	31,034
資産合計	83,866	89,467

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年5月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年8月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	19,149	18,316
短期借入金	6,398	7,238
1年内償還予定の社債	200	200
1年内返済予定の長期借入金	6,479	6,437
未払法人税等	541	120
未成工事受入金	12,649	21,301
完成工事補償引当金	1,061	1,076
賞与引当金	245	611
その他	5,186	3,658
流動負債合計	51,912	58,963
固定負債		
社債	300	300
長期借入金	15,546	16,190
繰延税金負債	—	25
資産除去債務	1,287	1,574
その他	1,288	1,260
固定負債合計	18,422	19,351
負債合計	70,334	78,314
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	4,310	4,310
資本剰余金	4,361	4,361
利益剰余金	4,296	1,921
株主資本合計	12,968	10,593
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	6	0
繰延ヘッジ損益	△7	△8
為替換算調整勘定	345	353
その他の包括利益累計額合計	344	344
非支配株主持分	217	214
純資産合計	13,531	11,153
負債純資産合計	83,866	89,467



## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年6月1日 至平成27年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年6月1日 至平成28年8月31日)
売上高	22,118	24,513
売上原価	16,394	17,768
売上総利益	5,724	6,745
販売費及び一般管理費	8,602	9,086
営業損失(△)	△2,878	△2,341
営業外収益		
受取利息	20	42
受取配当金	0	0
違約金収入	11	13
その他	76	32
営業外収益合計	109	88
営業外費用		
支払利息	83	96
アレンジメントフィー	66	—
為替差損	100	164
その他	46	66
営業外費用合計	297	328
経常損失(△)	△3,065	△2,580
特別利益		
固定資産売却益	28	—
特別利益合計	28	—
特別損失		
固定資産除却損	69	11
リース解約損	7	3
特別損失合計	76	15
税金等調整前四半期純損失(△)	△3,114	△2,595
法人税、住民税及び事業税	94	107
法人税等調整額	△916	△627
法人税等合計	△821	△520
四半期純損失(△)	△2,292	△2,075
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△0	△0
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△2,292	△2,074

四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年6月1日 至平成27年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年6月1日 至平成28年8月31日)
四半期純損失(△)	△2,292	△2,075
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△9	△6
繰延ヘッジ損益	△4	△1
為替換算調整勘定	244	2
その他の包括利益合計	231	△4
四半期包括利益	△2,061	△2,080
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△2,074	△2,074
非支配株主に係る四半期包括利益	13	△5

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

## 4. 補足情報

## (1) 受注及び販売の状況 (連結)

## ①受注

(単位：百万円)

受注		平成28年5月期第1四半期		平成29年5月期第1四半期		増減	
セグメント	内容	棟数	金額	棟数	金額	棟数	金額
住宅事業	注文住宅	1,372	24,976	2,096	35,660	724	10,684
	賃貸住宅	—	0	—	—	—	△0
	リフォーム	—	69	—	1,262	—	1,192
その他事業	その他請負	—	—	—	0	—	0
合計		1,372	25,046	2,096	36,922	724	11,876

※解約控除前の数値を記載しております。

## ②販売

(単位：百万円)

売上		平成28年5月期第1四半期		平成29年5月期第1四半期		増減	
セグメント	内容	棟数	金額	棟数	金額	棟数	金額
住宅事業	注文住宅	991	17,820	1,055	18,475	64	655
	賃貸住宅	1	34	—	—	△1	△34
	リフォーム	—	52	—	1,278	—	1,225
	その他売上	—	264	—	258	—	△5
	計	992	18,171	1,055	20,012	63	1,841
不動産事業	戸建分譲	56	1,686	67	2,007	11	321
	マンション	—	397	—	409	—	11
	サブリース	—	500	—	552	—	51
	その他売上	—	0	—	74	—	73
計	56	2,585	67	3,043	11	457	
金融事業		—	285	—	202	—	△83
エネルギー事業		—	230	—	277	—	47
その他事業		—	2,624	—	2,693	—	69
調整		—	△1,778	—	△1,716	—	62
合計		1,048	22,118	1,122	24,513	74	2,395